

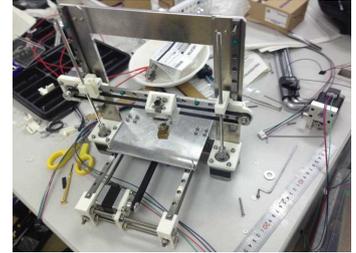


YMNだより

平成26年8月8日 第4号
発行 やまがたメイカーズネットワーク
(略称: YMN 代表 大津 清)
山形電波工業高等学校内 YMN 事務局

3Dプリンター組立て研修会成功裡に終わる

去る8月4日(月)～5日(火)の2日間にわたって、山形県教育センターにおいて、YMN「教育用3Dプリンター導入プロジェクト」と山形県教育センター「3Dプリンターサポート事業」との連携により県内工業高校教員等を対象に「3Dプリンター組立て研修会」を実施しました。県内各地より工業高校教員や山形大学工学部、県立産業短期大学校、鶴岡工業高等専門学校の職員等が参加して、全県下の工業高校の生徒が製作した部品を用いて3Dプリンターの組立てを実施しました。



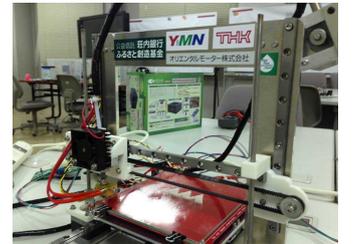
お陰様で無事終了しました。

3Dプリンターの組み立ては機械領域・電気電子領域・情報技術領域・化学領域など幅広い分野にわたって学ぶことができます。完成した3Dプリンターを大いに、教育活動に活用していただきたい。そして、本ネットワークの掲示板に実践内容を書き込んで情報交換を密にしていきたいと思います。願っています。

実施に当たっては、山形教育センターや県工業校長会の校長先生をはじめ、多くの方々にご支援やご協力をいただきました。深く感謝申し上げます。

今回の研修会がプロジェクトの第1歩です。この上ない喜びを感じています。これからもさらにこの活動を広げていきたいと思っています。夢はふくらみ、大きくなっていきます。

今後とも更なるご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



新聞等掲載・テレビ放映

- 『自前で3Dプリンター 県内工業高導入へ「分業」しパーツ製作』
山形新聞平成26年7月30日(水)付
- 『3Dプリンターで模型 寒河江工高生 理科教材山形盲学校に贈る』
山形新聞平成26年8月5日(火)付
- 『高校生印の最新機器 3Dプリンター完成 県内各校 授業で活用へ』
山形新聞平成26年8月8日(金)付
- 『高校教諭に3Dプリンター研修会』
NHK平成26年8月4日(月)放映

山形県工業会企画委員会でYMN活動を紹介

去る7月30日(水)霞城セントラルビル15階(山形市城南町)で行われた山形県工業会企画委員会で、「やまがたメイカーズネットワークの取り組みについて～次代を担う子どもたちに3Dプリンターを贈ろう!!～」というテーマでYMNの取り組みを紹介しました。YMNの活動を多くの方々を知っていただきたいと思っています。この活動が人材育成のみならず、さらに産業界の活性化や地域社会の発展に寄与できるようになれば素晴らしいと思います。ご紹介する場をいただきましてありがとうございました。

一人でやり遂げられることは少ないが、協力すれば偉大な業を成し遂げられる ヘレン・ケラー

上の言葉は三重苦で知られるヘレン・ケラー(1880-1968)のもので、この言葉を実感しています。ヘレン・ケラーの言葉に勇気づけられます。ヘレン・ケラーは盲聾啞の障がいを受けながら教育・福祉に尽くしました。